

H29.08 制定	PD-0290
NO.	CATS-JRD-N-2

## 取 扱 説 明 書

※この説明書は必ず製品及び、JRDタイプ(-N)施工要領書と一緒に保管して下さい。  
 ※この説明書は必要に応じてコピーしてご使用下さい。

施工前に必ずお読み下さい

# ケミカルアンカー<sup>®</sup> JRDタイプ (-N) の施工について

## 1. カプセル仕様と、穿孔仕様について

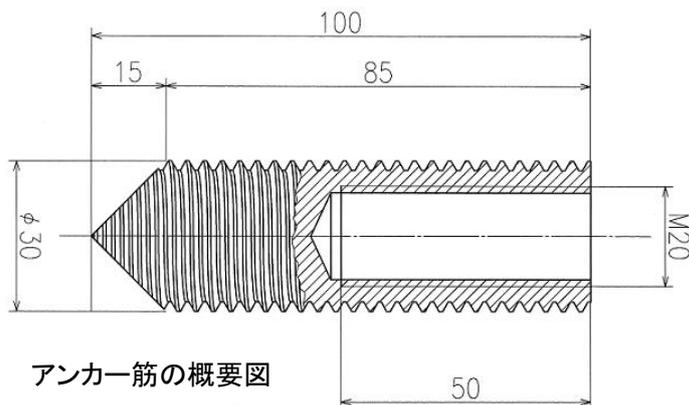
ケミカルアンカー「JRDタイプ(-N)」は、施工時の環境温度に応じて、使用するカプセルが定められています。下表に定める、適応環境温度、ドリル径、埋込深さ、アンカー筋を厳守して、カプセルをご使用ください。

・表 1. カプセル仕様と穿孔仕様一覧

カプセル	品名	JRD-3010WN (冬仕様)	JRD-3010SN (夏仕様)
	適応環境温度	$-10^{\circ}\text{C} \leq \sim < 15^{\circ}\text{C}$	$15^{\circ}\text{C} \leq \sim < 35^{\circ}\text{C}$
	寸法(外径×長さ)(mm)	24.5φ×102	24.5φ×102
	容量(cm <sup>3</sup> )	40	40
アンカー筋		M30 (内ネジ M20 のインサート型) ※下記の「アンカー筋の形状」を参照。	
穿孔仕様 (mm)	ドリル径	32	
	最適深さ	105	

## 2. アンカー筋の形状

- 下記に示すアンカー筋以外は、絶対に使用しないで下さい。指定以外のアンカー筋を使用した場合、強度低下、施工不良などの原因となります。また、極端な錆、油等の付着がないボルトを使用して下さい。
- 丸棒、異形棒鋼は絶対に使用しないで下さい。
- 寸切りボルト、円錐カットは絶対に使用しないで下さい。



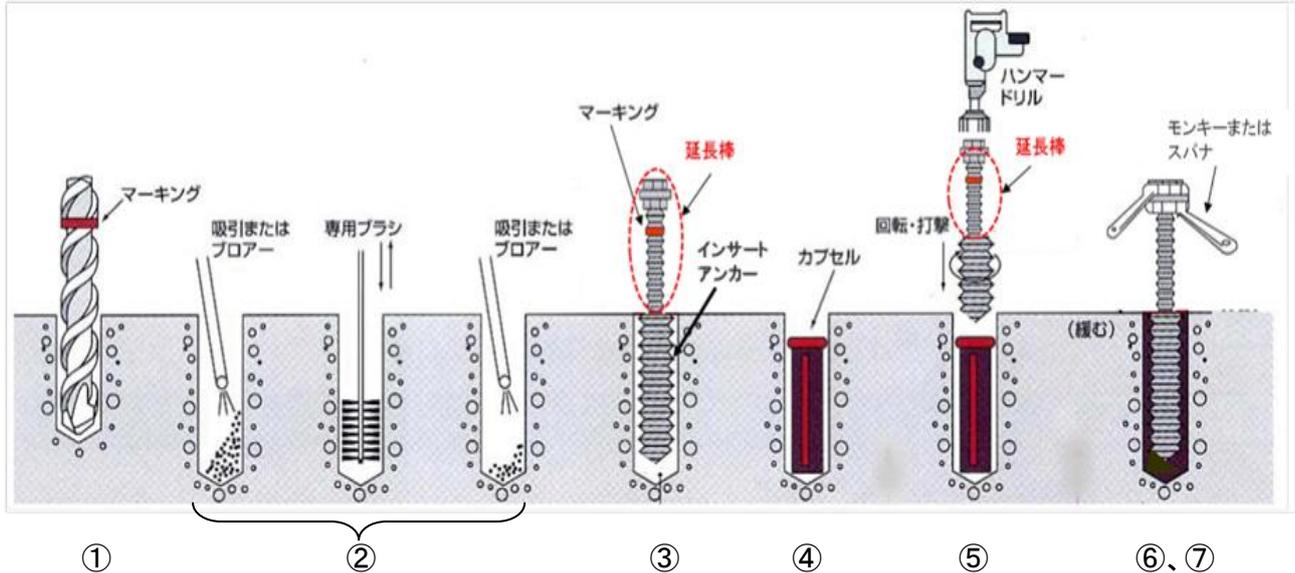
・表 2. アンカー筋仕様

カット	先端Vカット	
	外寸 (mm)	外径
長さ		100
有校長		85
内ネジ寸法 (mm)	内ネジ径	M20
	深さ	50
材質	S45C	

### 3. ケミカルアンカー施工要領

※本製品は、施工方法が特殊であるため、本取扱説明書及び、「JRDタイプ(-N)施工要領書」

(別紙)を熟読し、実際に施工を開始して下さい。



#### ①母材穿孔

- 使用するケミカルアンカー、穿孔径、深さは定められた寸法を厳守して下さい。
- 必ず合成まくらぎの厚さ、合成まくらぎと路盤の隙間を考慮して、ドリルビットなどにマーキングして下さい。
- 穿孔は、原則として専用治具を用いて、路盤に対して垂直に行って下さい。(「JRDタイプ(-N)施工要領書参照」)

#### ②孔内清掃

- 穿孔後は孔内の清掃を必ず行い、切粉等を除去して下さい。孔底の切粉は掃除機等で吸引して取り除いて下さい。孔側壁の切粉は専用ブラシでしっかりとこすり落として下さい。清掃手順は、「切粉の取り除き→ブラシがけ→切粉の再取り除き」の順序で、切粉の残留がなくなるまで行って下さい。孔内に切粉が残っていると接着強度が落ちる場合があります。
- アンカー施工前に、切粉をブロアー、エアガン等で吹き出し、または掃除機等で吸引して取り除かれているか、必ず確認してください。
- 泥水、油等の孔内への混入物はすべて取り除いて下さい。

#### ③穿孔深さ確認

- 穿孔径、深さを計測し、適切であるかを確認します。カプセルの挿入前にアンカー筋を穴に挿入し、マーカーペン等で、延長棒にマーキングを施して下さい。(「JRDタイプ(-N)施工要領書参照」) この際、必ずアンカー筋が孔よりはみ出さないことを確認して下さい。

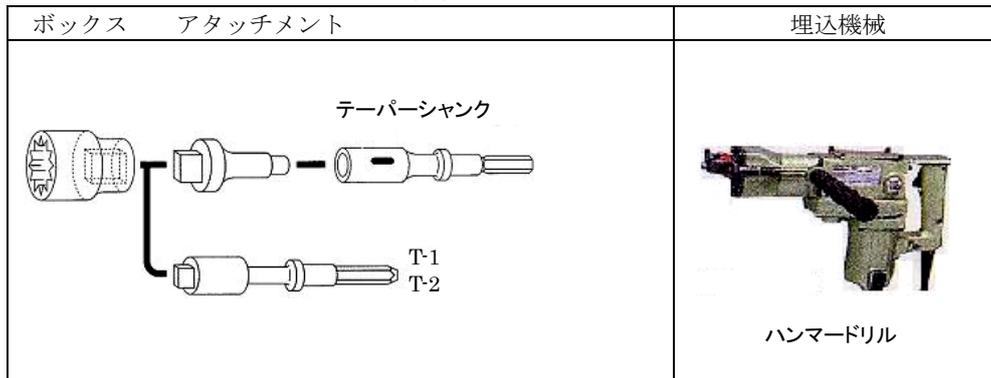
#### ④カプセル挿入

- ケミカルアンカーをキャップが口元側になるように挿入します。挿入前にカプセル内の樹脂の流動性を確認し、異常のあるものは使用しないで下さい。
- カプセル挿入時は、専用治具などを使用してカプセルが落下しないように注意して下さい。また、カプセルが孔内に収まっていることを確認して下さい。(「JRDタイプ(-N)施工要領書参照」)

⑤アンカー筋施工

- 適正能力の埋込機械にアンカー筋をアタッチメント等にて連結し、アンカー筋に回転・打撃等を与えて、カプセルを攪拌・混合しながら穴底まで施工します。(表 3 参照)
- アンカー筋が穴底に到達した(延長棒のマーキング位置で判断)時点で、機器をただちに停止させ、埋め込み作業を終了します。
- 施工後、直ちに(1 分以内)専用の U 字プレートを使用して、合成まくらぎ面に対してアンカー筋が垂直になるように調整します。(「JRDタイプ(-N)施工要領書参照」)
- アンカー筋が穴底に到達した後アンカー筋の回転を続けると、孔内の樹脂混合物が穴の外に出て充填不良による強度低下の原因になりますので、過剰な攪拌作業は絶対に行わないで下さい。

表 3. ケミカルアンカーの埋め込み機械とアタッチメント



- 埋め込み作業時にガラス管の破片や内容物が目や人体に付着する危険がありますので、保護具は必ず着用して下さい。
- コンクリート表面にあふれた余剰の樹脂は埋め込み終了後ただちに除去して下さい。
- ハンマーによるたたき込み施工は、絶対に行わないで下さい。

⑥硬化養生

- 埋込後、所定の硬化時間内はアンカー筋に荷重、衝撃等を加えないで下さい。
- 施工後の養生は、気温を目安に下表. 4 を参照して下さい。

表. 4 温度と硬化時間

カプセル	施工環境温度			
	-10 ≤ ~ < 0℃	0 ≤ ~ < 15℃	15 ≤ ~ < 20℃	20 ≤ ~ < 35℃
JRD-3010SN	—		60 分	30 分
JRD-3010WN	2 時間	60 分	—	

⑦ナット取り外し

- 硬化養生後、ナットを取り外します。  
Wナットの上下にモンキー等をかけて取り外せば、ボルトに負荷をかけることなく行えます。

## 取扱い上の注意事項

### 警告



#### 【危険有害性情報】

・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・水生生物に毒性



#### 【安全対策】

使用前に取扱説明書入手し、全ての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。

この製品を使用する時は、飲食又は喫煙をしないこと。

熱、火花、裸火、スパーク、高温のもののような着火源から遠ざけること。

個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

粉塵、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

取扱い後は良く手を洗うこと。

環境への放出を避けること。

本来の用途以外には使用しないこと。

妊娠中、授乳期中は接触を避けること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

容器を密閉しておくこと。

#### 【救急処置】

皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激などがある場合には、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ又は吸入した場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。気分の悪い場合には医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて、容易に取り外しができる場合には、外して洗うこと。

眼の刺激がある場合には医師の診断、手当てを受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合には、医師の診断、手当てを受けること。

火災の場合には、適切な消化方法をとること。

#### 【保管】

容器を密閉にして、日光の当たらない、涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

#### 【廃棄】

内容物や容器は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



### その他の注意事項

- 施工仕様(穿孔寸法、使用ボルト、カプセル等)を厳守して下さい。
- 使用期間を経過したものは使用しないで下さい。使用期間は製造日から**6カ月**です。
- カプセルが破損しているもの、内部の樹脂がゲル化したもの(流動性のないもの)は絶対に使用しないで下さい。
- 作業中は切粉もしくはカプセルの内容物等が飛散する恐れがあります。保護具(作業着、安全靴、ヘルメット、保護手袋、保護眼鏡、防塵マスク等)を必ず着用して下さい。
- 穿孔はひび割れがないコンクリートに、へりあき、ピッチを十分確保して行って下さい。(特にアンカーが隣接して配置する場合には、1本あたりの許容強度が低減する場合があります。)
- 表面に仕上げ材がある場合は、コンクリート躯体に所定の埋込深さを必ず確保して下さい。
- 孔内から溢れ出た樹脂は埋込終了後直ちに取り除いて下さい。
- 穿孔はコンクリート表面に対して垂直に行ってください。
- 硬化養生時間内は、絶対にアンカー筋を動かさないで下さい。
- 特殊な作業環境(高低温等、環境が通常と異なるもの)、標準外での施工の際は事前に日本デコラックス㈱まで必ずお問い合わせ下さい。この場合、当社以外の判断により生じた取り付け不良の責任について日本デコラックス㈱はその責めを負いません。
- カプセルは火気に絶対に近づけないで下さい。破裂する恐れがあります。またカプセルは絶対に40℃以上にししないで下さい。
- カプセルは冷暗所(0～30℃)に保管して下さい。高温場所等の悪環境で保管した場合、使用期間内でも使用できなくなることがあります。作業中も直射日光にあてないで下さい。
- その他不明な点は日本デコラックス㈱までお問い合わせ下さい。
- ケミカルアンカーは日本デコラックス㈱の登録商標です。

製造元 **日本デコラックス株式会社**

<http://www.decoluxe.jp/>

カスタマーセンター 〒480-0103 愛知県丹羽郡扶桑町柏森前屋敷10 TEL<0587>91-3501(代) FAX<0587>91-3505